①地域における児童の育成

	יאים	. – 00	ש זינ	児里の育队	
基本目標1の名	基		事業名	ファミリー・サポート・センター事業 《地域子ども・子育 て支援事業》	************************************
多様な	本		担当課	こども政策課	交流会の内容を充実させる取組を進めます。
なニー	施策		指標		春日部市ファミリー・サポート・センターの会員数
	1		現状化	直(平成25年度)	1,054人
ズに	1		目標	直(平成31年度)	1,330人
応			平成3	0年度目標値	1,250人
じた	子育	1	平成3	0年度実績値	1,273人 進捗率 101.8% 評価 A
幼児期の教育・	: てサポー トの充実		実施予定内容	《平成30年度目標値 会員数については 《平成30年度の実施 ・広報紙や個別チ 会員数、活動件数	、新規会員と退会会員の状況を考慮し算出しています。
保育の環境整備	X		実施内容		
備			予		平成30年度
			算	予算額	7,872 千円 決算額 7,806,425円
基本			事業	放課後児童健全育成 事業《地域子ども・	業後 に代わって 適切か遊びみび生活の場を与えて児童の健全音
本目標 1 々	#		名	子育て支援事業》	プログラス 成を図るものです。 スログ
1 多様	基本施		名 担課	子育て支援事業》 保育課	展り 成を図るものです。 近年、入室児童数が右肩上がりとなっています。今後も入
1 多様	基本施策		担当		プログラス 成を図るものです。 スログ
1 多様なニー	本施		担当課指標現状	保育課直(平成25年度)	成を図るものです。 近年、入室児童数が右肩上がりとなっています。今後も入 で性 室申込みの状況により、様々な方向から待機児童ゼロを目指 した取り組みを考えていきます。 入室割合(入室者数/入室申込者数) 98.6%
1 多様なニーズに	本施		担誤指標現状	保育課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度)	成を図るものです。 近年、入室児童数が右肩上がりとなっています。今後も入 で性 室申込みの状況により、様々な方向から待機児童ゼロを目指 した取り組みを考えていきます。 入室割合(入室者数/入室申込者数) 98.6% 100.0%
1 多様なニーズに応	本施策1 - 1		担課 指標 現状 目標 作成 3	保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 10年度目標値	成を図るものです。 近年、入室児童数が右肩上がりとなっています。今後も入 で性 室申込みの状況により、様々な方向から待機児童ゼロを目指 した取り組みを考えていきます。 入室割合(入室者数/入室申込者数) 98.6% 100.0%
1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・	本施策1-	2	担課 指標 現状 目標 作成 3	保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 10年度目標値 10年度実績値 (平成30年度目標値 《平成30年度目標値 、 入室申込者数に対 《平成30年度の実施 クラブの分割及ひ	成を図るものです。 近年、入室児童数が右肩上がりとなっています。今後も入 室申込みの状況により、様々な方向から待機児童ゼロを目指 した取り組みを考えていきます。 入室割合(入室者数/入室申込者数) 98.6% 100.0% 100.0% 99.0% 進捗率 99% 評価 A) 入室割合:100% 設定の考え方》 する入室割合としました。
1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境	本施策1-1 子育てサポートの充	2	担課 指 現 目 平 平 実施予定内当 標 状 標 成 成	保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 10年度目標値 10年度実績値 10年度実績値 (平成30年度目標値 《平成30年度目標値 《平成30年度別表で でで成30年度別での分割のである。 ででは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	成を図るものです。 近年、入室児童数が右肩上がりとなっています。今後も入び性 室申込みの状況により、様々な方向から待機児童ゼロを目指した取り組みを考えていきます。 入室割合(入室者数/入室申込者数) 98.6% 100.0% 100.0% 99.0% 運動会:100% 設定の考え方》 する入室割合としました。 予定》 学校との調整により、学校施設を使用するなど定員増を図りま運営を実施し、待機児童解消に努めます。 切な運用を実施し、定員増に務めました。 ラブについては、特に申込者数が増加したため、学校と協議のし、29人の入室数増を図りました。
1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環	本施策1-1 子育てサポートの充	2	担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内当 標 状 標 成 成	保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 10年度目標値 10年度実績値 10年度実績値 (平成30年度目標値 (平成30年度目標値 入室申込者変別を変調を変更がある。 ででは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	成を図るものです。 近年、入室児童数が右肩上がりとなっています。今後も入室申込みの状況により、様々な方向から待機児童ゼロを目指した取り組みを考えていきます。 入室割合(入室者数/入室申込者数) 98.6% 100.0% 100.0% 99.0% 2世

①地域における児童の育成

	_) () ()				
基本目標1 多	基		事業名 担当	子育て支援活動団への支援	概(後行う団体やサークルなどを会員とする「地域子育て支援の会」におけるサークル間のネットワーク化や、加入団体方ける情報の集約化などの取組を行っています。 「会後も引き続き」加入団体の増加を図り、地域社会に	協議にお
様	本		課	こども政策課			
多様なニー	施策		指標		批	地域子育て支援協議会への加入団体件数	
	1			 直(平成25年度)		1団体	
ズに	1		目標			4団体	
応	'		平成3	0年度目標値	42	2団体	
じた	子育	3	平成3	0年度実績値	43	3団体 進捗率 102.4% 評価	A
?幼児期の教育・保育	:てサポートの充実		実施予定内容	《平成30年度目標 これまでの脱退 《平成30年度の実 広報紙への活動	を を を を を を を を を を を を を を を を を を る に る に	況等を考慮し算出しています。) ^
の環境整			実施内容		の総会	さと研修会、市民福祉まつりへの参加及び加入団体活動紹介 の子育て支援活動(平成30年度:年7回)を実施しました。	並び
備			予			平成30年度	
			算	予算額		200 千円 決算額 199,41	6 円
					_	春日部市子育て支援審議会は、主に、「児童の福祉に る事項」や「子ども・子育て支援に関する事項」につい	
基本目標1			事業名	春日部市子育て支 審議会	業機要	後 後 金 金 金 で さ で き き き き き き き き き き き き き き き き き	で 進行 の向
標 1	基本施		事業名 担課		*	後 査審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関 す。	で 進行 の向
標 1	基本施策		名 担当	審議会	*	後 査審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関のす。 方 今後も、「春日部市子ども・子育て支援事業計画」の 管理や、放課後児童健全育成事業における設備運営基準 上における意見聴取など、市の子育て支援の取組全般に	で 進行 の向
標1の様な二十	本施		担課指標現状	審議会 こども政策課 直(平成25年度)	*	後 査審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関のす。 方 今後も、「春日部市子ども・子育て支援事業計画」の 管理や、放課後児童健全育成事業における設備運営基準 上における意見聴取など、市の子育て支援の取組全般に	で 進行 の向
標1 多様なニーズに	本施		名 担課 指標 現標 目標 信	審議会 こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度)	: 接 概要及び - - -	後 査審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関す。 今後も、「春日部市子ども・子育て支援事業計画」の 管理や、放課後児童健全育成事業における設備運営基準 上における意見聴取など、市の子育て支援の取組全般に て意見を求めていきます。	で 進行 の向
標1 多様なニーズに	本施策 1 - 1		名 担課 指現 目 平成3	審議会 こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 00年度目標値	* 様概要及び - 3回	を 査審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関す。	で 進行 のつい
標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・	本施	4	名 担課 指現 目 平成3	審議会 こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 0年度目標値 0年度実績値 《平成30年度の実	*	を 査審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関す。	で 進行 の向
標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1-1 子育てサポートの充	4	名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内	審議会 こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 0年度目標値 0年度実績値 《平成30年度の実 「春日部に一番を発展である。	*	を 査審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関す。	で 進行 のつい
標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の	本施策1-1 子育てサポートの充	4	名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	審議会 こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 0年度目標値 0年度実績値 《平成30年度の実 「春日部に一番を発展である。	*	を養養するもので、委員12人以内で構成される附属機関す。 - 今後も、「春日部市子ども・子育て支援事業計画」の管理や、放課後児童健全育成事業における設備運営基準上における意見聴取など、市の子育て支援の取組全般にて意見を求めていきます。	で 進行 のつい
標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1-1 子育てサポートの充	4	名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内容	審議会 こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 0年度目標値 0年度実績値 《平成30年度の実 「春日部に一番を発展である。	*	金審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関す。 今後も、「春日部市子ども・子育て支援事業計画」の管理や、放課後児童健全育成事業における設備運営基準上における意見聴取など、市の子育て支援の取組全般にて意見を求めていきます。 「回回回回回回回回」 進捗率 一 評価 定》子育て支援事業計画」の進捗管理を行います。	で 進のつ A A

(2)	子育	て相	談、	情報提供体制の充実							
基本目標1				地域子育て支援拠点 事業《地域子ども・ 子育て支援事業》	概の方向	感に対応するため、所で、子育てに関すじて、子育てを支援今後も、 既存の#	公共施設や つる相談や 受する事業で	や保育園 <i>た</i> 子育て中 <i>の</i> です。	などの± り親子の	地域の身法 の交流な	近な場 どを通
多様な	基本		担当 課	こども政策課	- び性	て世帯のニーズを批					
な 二	施策		指標	•	_						
=	1										
ズ	1		目標	直(平成31年度)	_						
に応	1			30年度目標値							
じ	子	_		30年度実績値				進捗率		評価	A
た	育	5	1 /200	《平成30年度の実施	<u> </u>)		定沙十			11
幼児期の教育・保	てサポートの充実		施	平成30年度現在:13	か所 び負	(内、こども政策課所 担感を緩和し、安心	して子育て		境整備	を図るた	こめ、
保育の環境整備	^			設置数: (こども政 利用者数:35,814人 相談件数:275件		所管分)6か所					
備			予			平成30:	年度				
			<u>,</u>	予算額		23,379 千円	決算額	i		23, 378,	296 円
基本目標1~				地域子育て支援拠点 事業《地域子ども・ 子育て支援事業》	業後概の	感に対応するため、 所で、子育てに関す じて、子育てを支援 全後も、 既存の#	公共施設や つる相談やう 受する事業で 也域子育です	や保育園が 子育て中の です。 を援拠点が	などのb D親子の が連携し	他域の身: の交流な しながら	近な場 どを通 、子育
多様なニー	基本施		担当課	保育課		(医川ツー)(と)	JJ王 U 、 サカ	KV A VI	71. 6 2	<u> </u>)
=	策		指標								
ーズ	1			直(平成25年度)							
へ に	1			直(平成31年度)							
応			平成3	30年度目標値							
じた幼児期の教育・保	子育てサポートの充実	5	実	80年度実績値 《平成30年度の実施 子育てに関する相 施し、子育て中の親	談や	情報提供のほか、子	育て中の親	進捗率	を図る	イベント	A ·を実
保育の環境整	•		実施内容	・実施箇所数(保育) ・利用者数 42,907		設分) 7か所 19,438組)うち相談	件数 620件				
備			予			平成30:	年度				
			予算	予算額		平成30 : 51,457 千円	年度 決算額	ļ		52, 152,	858 円

<u>(2) .</u>	丁月	へ作	談、	情報提供体制の允美	*	
基本目標1~	\		事業名	利用者支援事業 《地域子ども・子 [・] て支援事業》	事今 書今 業後 概の 子ども・子育て支援新制度 たに位置付けられた事業です。市民が教育・保育 子ども・子育て支援事業を円滑に利用することが 要方 う、利用希望者からの相談に応じて必要な情報提 イスを行うとともに、関係機関との連絡調整や情 うものです。	施設や地域 できるよ 供やアドバ
多 様	基本		担当課	こども相談課		
なニー	施策		指標		設置箇所数	
	九			 直(平成25年度)	0か所	
ズ	1			直(平成31年度)	1か所	
に応	1		平成3	0年度目標値	1か所	
じ	子育	6	平成3	0年度実績値	1か所 進捗率 100% 部	平価 A
た幼児期の教育・保	〒てサポートの充実		実施予定内容	ました。助産師・位	子育て世代包括支援センターを利用者支援事業の母子保健 保健師により、妊娠、出産及び子育てに関する相談等を行 わたる切れ目のない支援を行います。特に支援が必要とキ	テい、妊娠
保育の環境整	天		実施内容	て期にわたる、切れ	が、妊娠、出産及び子育てに関する相談等を行い、妊娠期れ目のない支援を行いました。 数1,118件、支援プラン作成数37件	明から子育
備			予		平成30年度	
			算	予算額	4,530 千円 決算額 4,	657, 294 円
基本目標1 多様なニー	基本		事業名担課	利用者支援事業 《地域子ども・子 [・] て支援事業》 保育課	事舎 業後 概の 要方 及向 び性 一 び性 一 が性 一 が性 一 が性 一 が性 一 が性 一 が性 一 が性 一 が は 一 が は 一 が は 一 が は 一 が は 一 が は 一 が は こ と が まることが の で す。 市 民 が 教育・保育 で す。 市 民 が 教育・保育 で す。 市 民 が 教育・保育 で 支援事業を円滑に利用することが う、利用希望者からの相談に応じて必要な情報提 うものです。	施設や地域 できるよ 供やアドバ
なー	施策		指標		設置箇所数	
Ī	1			直(平成25年度)	のか所	
ズに	1		目標	直(平成31年度)	1か所	
応					** 721	
 *.			平成3	0年度目標値	_	
じた幼児期の教育・保育	子育てサポートの充実	6		0年度実績値 《平成30年度の実》 今年度から設置		
児期の教育・保育の環境	育てサポートの充	6	平 実施予定内	0年度実績値 《平成30年度の実 今年度から設置 型)の機能が包含		母子保健
児期の教育・保育の環	育てサポートの充	6	平 実施予定内容 実施内	0年度実績値 《平成30年度の実 今年度から設置 型)の機能が包含		3子保健

			1 H/\ \	情報提供体制の充実	
基本目標1			事業名	家庭児童相談	事今 業後 どもの発育などの悩みを持つ保護者などに対する相談に応じ 概の ることで、相談者に寄り添いながら、問題解決に向けた支援 要方 を行うものです。 及向 今後も、引き続き相談しやすい環境づくりを進め、保護者 が性などの特神的な色知を心理的な不安の軽減を図ります。
多様なニー	基本施		担当課	こども相談課	などの精神的な負担や心理的な不安の軽減を図ります。
=	策		指標		-
	1		現状化	直(平成25年度)	_
ズに	1		目標	直(平成31年度)	_
応	1		平成3		_
じ	子	7		30年度実績値 30年度実績値	1,745件
た 幼	育	′	1 7900	《平成30年度の実施	
児期の教育・	てサポー トの充実		実施予定内容	平成30年度家庭児童 0歳~18歳未満の子る す。市役所家庭児童 ドーム」(水曜日、	
保育の環境整備			実施内容	・広報かすかべ11月号に・公共施設啓発ポスター・虐待防止リーフレット・市内自治会啓発ポスター・怒鳴らない子育て練習	-配布数:3,314枚 >配布数:27,000枚 7 一掲示依頼:198か所 8講座開催:通常版 3回、ダイジェスト版 2回
1)用			予		平成30年度
			算	予算額	5,124 千円 決算額 5,056,198円
基本目標1			事業名	ブックスタート事業	ブックスタート事業は、10か月児健康診査に訪れた乳児と 事今 その保護者を対象に、絵本の読み聞かせを通じて、「絵本」 業後 概の 要方 と「赤ちゃんと絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動 で、絵本を介して、親子が心をふれあう時間を持つきっかけ を届けるものです。 づ性 今後も、引き続き絵本の配布とブックスタートボランティ
本目標1	基本施		事業名担課	ブックスタート事業 こども政策課	事今
本目標1	基本施策		名 担当		事今
本目標1 多様なニー	本施		名 担課 指標		事今
本目標1 多様なニーズ	本施策1-		担課指標現状	こども政策課	事今
本目標1 多様なニーズに応	本施策		担課 指標 現状 目標 [こども政策課 直 (平成25年度)	事今 業後概の 要方 及向 で、絵本を介して、親子が心をふれあう時間を持つきっかけ を届けるものです。 一び性 で後も、引き続き絵本の配布とブックスタートボランティ アによる絵本の読み聞かせなどの取組を進めます。 ブックスタート利用率(利用者数/該当者数) 98.4%
本目標1 多様なニーズに応じ	本施策1-1 子		名 担課 提 提 提 提 提 提 提 提 提 提 提 提 成 3	こども政策課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度)	事今 業後 概の 要方 及向 で、絵本を介して、親子が心をふれあう時間を持つきっかけ を届けるものです。 今後も、引き続き絵本の配布とブックスタートボランティ アによる絵本の読み聞かせなどの取組を進めます。 ブックスタート利用率(利用者数/該当者数) 98.4% 100.0%
本目標1(多様なニーズに応じた幼児期の教育・	本施策1 - 1	8	名 担課 提 提 提 提 提 提 提 提 提 提 提 提 成 3	直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 適 (平成31年度) 30年度目標値 30年度目標値 (平成30年度目標値 《平成30年度目標値 10か月児健康診査 《平成30年度の実施 10か月児健康診査	事会業後概の要方及向 要方及向 で、絵本を介して、親子が心をふれあう時間を持つきっかけを届けるものです。
本目標1(多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1-1 子育てサポートの充		名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実	こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 30年度目標値 30年度目標値 (平成30年度目標値 (平成30年度目標値 (平成30年度目標値 10か月とは乗りのまでは、10か月を楽成30年度は乗りのでは、10か月には、1,176人 利用者数:1,176人 利用率:86.5% 実施内容:10か月	事会
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境	本施策1-1 子育てサポートの充		名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内容	こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 30年度目標値 30年度目標値 (平成30年度目標値 (平成30年度目標値 (平成30年度目標値 10か月とは乗りのまでは、10か月を楽成30年度は乗りのでは、10か月には、1,176人 利用者数:1,176人 利用率:86.5% 実施内容:10か月	************************************
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1-1 子育てサポートの充		名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	こども政策課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 30年度目標値 30年度目標値 (平成30年度目標値 (平成30年度目標値 (平成30年度目標値 10か月とは乗りのまでは、10か月を楽成30年度は乗りのでは、10か月には、1,176人 利用者数:1,176人 利用率:86.5% 実施内容:10か月	************************************

基本日標1 子育てガイドブック・子育で支援マップに応じて適宜見頂が性 多様なニーズに応じて適1年度 上世課 上週間 こども政策課 指標 一規状値(平成25年度) 目標値(平成31年度) 一項成30年度目標値 平成30年度実績値 一平成30年度実績値 平成30年度の実施予定》 子育てガイドブック「めばえ」を作成し、市内の公共施設等で閲覧架するとともに、市公式ホームページに掲載します。また、妊娠期のの状態を見事態交付時に配布します。	提供を行うもので
Total	
Total	
Total	
Tic	
では	
で まままで	
た 育 が	— 評価 A
児 サ 大 子育でガイドブック「めはえ」を作成し、市内の公共施設等で閲覧 期 ポ 機 架するとともに、市公式ホームページに掲載します。また、妊娠期の の め、母子健康手帳交付時に配布します。	#1 III
教 ト	
育の 環境整 整 子育てガイドブック「めばえ」を2,500冊作成し、市内の公共施設等や、公式ホームページにおける情報提供を行いました。また、母子手配布しました。	
平成30年度	
算 予算額 — 千円 決算額	0 円
基 事 子育て情報メールの 事今 子育て情報メールの配信は、子育てに関す]する各種情報につ ール配信すること
本 目標 名 配信 業後 概の 要方 及向 今後も、引き続き制度の周知を図り、積極	ものです。
本 日 標 名 配信	ものです。
本 日 標 名 配信	ものです。
本 日標 1	ものです。
本 日標 1	ものです。
本 日標 1	ものです。
本目標1 多様本施	ものです。 賃極的かつ効果的な
本目標 1 多様	ものです。
**	ものです。 極的かつ効果的な 3.2% 評価 A 域の子育て を提供します。
***	ものです。 極的かつ効果的な 3.2% 評価 A 域の子育て を提供します。

& .	一月	し 作	1改、	1月報徒供体制の元夫				
基本目標1 多様なニー	基本		事業名 担課	乳幼児子育て相談 	事業概要及び	乳幼児子育て相談は、子育て 経験豊富な保育所の保育士が相	談に応じ、必要	へに対し、育児 要な情報の提供
な	施					Total mark Net		
ļ÷	策		指標			西 箇所数		
	1			直(平成25年度)	11カ			
ズに	1			直(平成31年度)	10カ			
応	_			0年度目標値	10カ			
じた	子育	11	平成3	0年度実績値	10カ	72 1	進捗率 100%	<mark>評価</mark> A
た幼児期の教育・保	こてサポー トの充実		実施予定内容	《平成30年度の実施	設定の 予定》 で、-	の考え方》公立保育所か所数とし 〉 子育てに悩んでいる人に対して、		提供および助
保育の環境整件	{		実施内容	実施箇所数 10か所相談件数 7件 発育、発達、食事、		、対人関係、入所・入園についっ	で等	
備			予			平成30年度		
17113			J'					
1 113			算	予算額		一 千円 決算額		0 円
基本目標1	基*		算 事業名 担当	ハーモニー相談市民参加推進課	概 の 方 向	ハーモニー相談は、子育て中 談全般を受けているほか、ボラ 岐にわたる相談窓口を開設し、 るものです。	ンティアによる 精神的な育児不	女性からの相 5相談など、多 5安の軽減を図
基本目標1	本		算 事業名 担課	ハーモニー相談	業概要及	ハーモニー相談は、子育て中 談全般を受けているほか、ボラ 岐にわたる相談窓口を開設し、 るものです。 会後は、相談業務を利用して	ンティアによる 精神的な育児不	女性からの相 5相談など、多 5安の軽減を図
基本目標1	本施策		事業名 担課 指標	ハーモニー相談 市民参加推進課 <ハーモニー春日部>	業概要及	ハーモニー相談は、子育て中 談全般を受けているほか、ボラ 岐にわたる相談窓口を開設し、 るものです。 会後は、相談業務を利用して	ンティアによる 精神的な育児不	女性からの相 5相談など、多 5安の軽減を図
基本目標1 多様なニー	本施		事業名 担課 指現状	カーモニー相談 市民参加推進課 <ハーモニー春日部> 直(平成25年度)	業概要及	ハーモニー相談は、子育て中 談全般を受けているほか、ボラ 岐にわたる相談窓口を開設し、 るものです。 会後は、相談業務を利用して	ンティアによる 精神的な育児不	女性からの相 5相談など、多 5安の軽減を図
基本目標1 多様なニーズに	本施策		事業名 担課 指現 目	カーモニー相談 市民参加推進課 <ハーモニー春日部> 直(平成25年度) 直(平成31年度)	業概要及	ハーモニー相談は、子育て中 談全般を受けているほか、ボラ 岐にわたる相談窓口を開設し、 るものです。 会後は、相談業務を利用して	ンティアによる 精神的な育児不	女性からの相 5相談など、多 5安の軽減を図
基本目標1 多様なニーズに応	本施策 1 - 1		算 事業名 担課 指 現 目 平 根	カーモニー相談 市民参加推進課 <ハーモニー春日部> 値(平成25年度) 値(平成31年度) の年度目標値	業概要及び	ハーモニー相談は、子育て中 談全般を受けているほか、ボラ 岐にわたる相談窓口を開設し、 るものです。 今後も、相談業務を利用して 軽減を図ります。	ンティアによる 精神的な育児不 いただき、更な	女性からの相 る相談など、多 不安の軽減を図 よる育児不安の
基本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・	本施策1-	12	算 事業名 担課 指 現 目 平 根	一 ・ 大ハーモニー相談 市民参加推進課 〈ハー春日部〉 直(平成25年度) 直(平成31年度) の年度目標値 の年度目標値 の年度再談事業を利用談 ・女性の相というの がおいました。 がおいました。 の中ではいる。 のからいる。 のからい。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のからいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらい。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらいる。 のがらい。 のがらいる。 のがらい。	業概要及び	ハーモニー相談は、子育て中 談全般を受けているほか、ボラ 岐にわたる相談窓口を開設し、 るものです。 今後も、相談業務を利用して 軽減を図ります。	ンティアによる 精神的な育児不 いただき、更な いただき、更な 進捗率 — ます。 炎:51回 153人 72人	女性からの相 る相談など、多 で安の軽減を図 よる育児不安の
基本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の	本施策1-1 子育てサポートの充	12	算 事業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内	ホステニー相談 ホステニー相談 市民参加推進課 マル ス	業概要及び	ハーモニー相談は、子育で中談全般を受けているほか、ボラ岐にわたる相談窓口を開設し、るものです。 今後も、相談業務を利用して軽減を図ります。 ・ 付談452人、他216人 ・ ただき、育児不安の軽減を図りませばを図ります。 ・ 025人、からだ・母乳・育児相認: 36回 144人、法律相談: 12回	ンティアによる 精神的な育児不 いただき、更な いただき、更な 進捗率 — ます。 炎:51回 153人 72人 ひ指定管理料を	女性からの相 る相談など、多 で安の軽減を図 よる育児不安の
基本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育	本施策1-1 子育てサポートの充	12	算事業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内容	ホステニー相談 ホステニー相談 市民参加推進課 マル ス	業概要及び	ハーモニー相談は、子育で中談全般を受けているほか、ボラ岐にわたる相談窓口を開設し、るものです。 今後も、相談業務を利用して軽減を図ります。 神談452人、他216人 ただき、育児不安の軽減を図ります。 025人、からだ・母乳・育児相認:36回 144人、法律相談:12回管理・運営のため予算額は年間の相談:452人、からだ・母乳育児相談:452人、からだ・母乳育児相談:452人、からだ・母乳育児間3人、法律相談:54人年間の指定管理料を記入。	ンティアによる 精神的な育児不 いただき、更な いただき、更な 進捗率 — ます。 炎:51回 153人 72人 ひ指定管理料を	女性からの相 る相談など、多 で安の軽減を図 よる育児不安の
基本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1-1 子育てサポートの充	12	算 事業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内 当 標 状 標 成 成	ホステニー相談 ホステニー相談 市民参加推進課 マル ス	業概要及び	ハーモニー相談は、子育で中談全般を受けているほか、ボラ岐にわたる相談窓口を開設し、るものです。 今後も、相談業務を利用して軽減を図ります。 村談452人、他216人 ただき、育児不安の軽減を図ります。 025人、からだ・母乳・育児相談:36回 144人、法律相談:12回 管理・運営のため予算額は年間の 相談:452人、からだ・母乳育児 相談:452人、からだ・母乳育児 相談:452人、からだ・母乳育児 103人、法律相談:54人	ンティアによる 精神的な育児不 いただき、更な がただき、更な とす。 炎:51回 153人 72人 り指定管理料を 相談:59人、	女性からの相 る相談など、多 で安の軽減を図 よる育児不安の

基本目標1	**		事業名	民生委員・児童委員、主任児童委員と の連携	業概要及	域における子どもの 係機関と問題の発見 今後も、現在月1	D養育に関連する 見・解決に努める 1 回行われている	委員との連携は、家庭・地 る種々の問題に対し、各関 るものです。 る会議の定例開催を継続し 局と委員の相互理解と連絡
多様なニー	基本施		担当課	生活支援課				
=	策		指標		_			
ズ	1		現状	直(平成25年度)				
に	1			直(平成31年度)	_			
応	_			80年度目標値	月1			
じた	子育	13	平成	80年度実績値	月1	•	進	<u> </u>
幼児期の教育・	こてサポートの充実		実施予定内容		催して			互理解と連絡調整をし
保育の環境整備	ζ		実施内容	会議の定期開催や 相互理解と連絡調整				民生委員及び関係機関の に努めました。
備			予			平成30	年度	
			算	予算額		6,714 千円	決算額	6, 273, 000 円
						フルジェルマ目がフナ	日談八 - 掛撮 <i>巻</i> :	るみの子育てを支援してい
基本目標1			事業名	子どもに関する相談	概の要方	くため、民生委員・ 関する相談を実施す 現在は身近な相談	児童委員、主信 けるものです。炎役として随時	E児童委員による子どもに 目談に応じており、今後も
本目標1	基本は		業	子どもに関する相談 生活支援課	業概要	くため、民生委員・ 関する相談を実施す	児童委員、主信 けるものです。炎役として随時	壬児童委員による子どもに
本目標1	本施		業 名 ———		業概要	くため、民生委員・ 関する相談を実施す 現在は身近な相談	児童委員、主信 けるものです。炎役として随時	壬児童委員による子どもに
本目標1 多様なニー	本		業名 担課 指標		業概要	くため、民生委員・ 関する相談を実施す 現在は身近な相談	児童委員、主信 けるものです。炎役として随時	壬児童委員による子どもに
本目標1 多様なニーズ	本施策		業名 担課 指標 現状	生活支援課	業概要	くため、民生委員・ 関する相談を実施す 現在は身近な相談	児童委員、主信 けるものです。炎役として随時	壬児童委員による子どもに
本目標1 多様なニーズに	本施策1 - 1		業名 担課 指現 担課 提供 提供	生活支援課直(平成25年度)	業概要	くため、民生委員・ 関する相談を実施す 現在は身近な相談	児童委員、主信 けるものです。炎役として随時	壬児童委員による子どもに
本目標1 多様なニーズに	本施策1 - 1 子		業名 担課 指現 目 平 成	生活支援課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 30年度目標值 30年度実績値	業概要及び機の方向性一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一<l< th=""><th>くため、民生委員・ 関する相談を実施す 現在は身近な相談 継続して実施します</th><th>・児童委員、主任するものです。</th><th>壬児童委員による子どもに</th></l<>	くため、民生委員・ 関する相談を実施す 現在は身近な相談 継続して実施します	・児童委員、主任するものです。	壬児童委員による子どもに
本目標1(多様なニーズに応じた幼児期の教育・	本施策1 - 1		業名 担課 指現 目 平 成	生活支援課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 30年度目標値 30年度実績値 《平成30年度の実施	養棚要及び	くため、民生委員・ 関する相談を実施す 現在は身近な相談 継続して実施します が主任児童委員の制	・児童委員、主任するものです。	任児童委員による子どもに 目談に応じており、今後も
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1‐1 子育てサポートの充		業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内	生活支援課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 80年度目標値 80年度実績値 《平成30年度の実施 民生委員・児童委 りを図り身近な相談	業概要及び 上 予員役 別 別 別 上 上 定 定 定 定 で ご ご ご ご ご ご ご ご ご こ	くため、民生委員・ 関する相談を実施する 現在は身近な相談 継続して実施します。 が主任児童委員の制 して努めます。	・児童委員、主任では、 といって を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	壬児童委員による子どもに 目談に応じており、今後も
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境	本施策1‐1 子育てサポートの充		業名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内容	生活支援課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 30年度目標値 30年度実績値 《平成30年度の実施 民生委員の実施 民生委員がよれます。 適宜、民生委員・	業概要及び 上 予員役 別 別 別 上 上 定 定 定 定 で ご ご ご ご ご ご ご ご ご こ	くため、民生委員・ 関する相談を実施する 現在は身近な相談 継続して実施します。 が主任児童委員の制 して努めます。	・児童委員、主任 おるもので 随時 を	壬児童委員による子どもに 目談に応じており、今後も 野暦 A 軽に相談できる環境づく
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1‐1 子育てサポートの充		業名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	生活支援課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 30年度目標値 30年度実績値 《平成30年度の実施 民生委員の実施 民生委員がよれます。 適宜、民生委員・	業概要及び 上 予員役 別 別 別 上 上 定 定 定 定 で ご ご ご ご ご ご ご ご ご こ	くため、民生委員・ 関する相談を実施する 現在は身近な相談 継続して実施します。 が主任児童委員の制 して努めます。	・児童委員、主任 おるもので 随時 を	壬児童委員による子どもに 目談に応じており、今後も 野暦 A 軽に相談できる環境づく

基本 表		厂目		改、	情報提供体制の允	天						
施策 1 - 1 7 青 で 15	1	基大		業 名 担当		業機の方向	に関する悩みや 談を行うもので 併せて、市内 置しており、今	学校生活に関 す。 の全中学校に	関する不安 こおいて「	など、必 さわやか	必要に応 い相談室	じて相 ₋ を設
Table	な	施										
Table T	-	策			+ / 							
1												
##	15	1										
 幼児期の ポート の 市・ 保育の で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	応	_										
##	し ナ-	古 苔	15	平成3					進捗率		評価	Α
環境整備 ・さわやか相談室における相談人数 6,386人(延べ人数)	幼児期の教育・	てサポー トの充		施予定内	・教育相談セン	ターに	おいて、児童生統				ます。	
平成30年度	環境整			施内	面接相談2,39 ・さわやか相談	6件 電 室におけ	話相談241件					
算 予算額 22,152 千円 決算額 21,927 円	備						平月	30年度				
				算	予算額		22,152 千	円 決算	額		21,	927 円

①各種教育・保育事業の充実

基本目標1			事業名	質の高い教育・保予の提供(子ども・う 育て支援給付)	子 業後		業者から教育 その変化だけ どに配慮しつ 共を行うもの	・保育を でなく、 つつ、柔輔 です。	を受けら 子ども 軟に子と	っれるよ っの教育 ざもを受	う、保 ・保育 け入れ
多様な	基本		担当課	保育課	— (C) 1±	めます。	7 教育 体育	2 距片	(C (2) H) C [III]	y (⊆ ∑
なニー	施策		指標		幼稚	· 集園数/保育所(園))数				
	1		現状值	直(平成25年度)	21カ	・所/29か所					
ズに	2		目標信	直(平成31年度)	21カ	・所/35か所					
応			平成3	0年度目標値	21カ	・所/35か所					
じ	教	16	平成3	0年度実績値	21カ	・所/35か所		進捗率	100%	評価	Α
た幼児期の教育・保	育・保育事業の充実		実施予定内容	育所及び事業所内 《平成30年度の実施	直設定の 園及び記 呆育所で を予定》	の考え方》 認定こども園箇所数 含む)としました。					
保育の環境整:	*		施	幼稚園 18 認定こども園 3	ケ所)ケ所	定員5,290人 定員 706人(1号記 定員 961人 民間 定員 12人 小規	保育所	20ヶ月	所 定員	1 1,779丿	
備			予			平成30)年度				
			算	予算額		3,049,890 千円	決算額	İ	2.8	55, 689,	1.49 ⊞
_						3,049,090 1	人 并积		2,0	00, 000,	142 🗂
基本目標1 多様	基本		事業名担理	● 延長保育事業 《地域子ども・子・ て支援事業》 保育課	事業概要及び	延長保育事業は、 て児童の保育をする 今後も、必要なる	、保護者の就 るものです。 方が利用でき	るよう、	こより、	11時間	を超え
本目標1	本施		業名 担課	≪地域子ども・子 ⁻ て支援事業≫	業概要及び という	延長保育事業は、 て児童の保育をする 今後も、必要なる に、12時間の保育	、保護者の就 るものです。 方が利用でき	るよう、	こより、	11時間	を超え
本目標1	本		業名 担課 提 標	≪地域子ども・子 [*] て支援事業≫ 保育課	業概要及び 実施	延長保育事業は、 て児童の保育をする 今後も、必要なる に、12時間の保育 運箇所数	、保護者の就 るものです。 方が利用でき	るよう、	こより、	11時間	を超え
本目標1 多様なニーズ	本施策1-		業名 担課 指標 現状	≪地域子ども・子で支援事業≫ 保育課 値(平成25年度)	等 機 機要及び 実29カ	延長保育事業は、 て児童の保育をする 今後も、必要なる に、12時間の保育 を で で で で が が が が が が が が が が が が が が が	、保護者の就 るものです。 方が利用でき	るよう、	こより、	11時間	を超え
本目標1 多様なニーズに	本施		業名 担課 指環 現標 提供	≪地域子ども・子で支援事業≫ 保育課 値(平成25年度) 値(平成31年度)	等 機の方向性 実施 29カ 35カ	延長保育事業は、 て児童の保育をする 今後も、必要なる に、12時間の保育 で 適箇所数 所 が所	、保護者の就 るものです。 方が利用でき	るよう、	こより、	11時間	を超え
本目標1 多様なニーズに応	本施策1-2 教		業名 担課 指現 目 平 成3	≪地域子ども・子で支援事業≫ 保育課 値(平成25年度) 値(平成31年度) 00年度目標値	等 機 機要及び 実29カ 35カ 38カ	延長保育事業は、 て児童の保育をする 今後も、必要なる に、12時間の保育 を 適筋所数 所 所 所	、保護者の就 るものです。 方が利用でき	るよう、ます	こより、拡充に	11時間	を超えととも
本目標1(多様なニーズに応じた幼児期の教育・	本施策1-		業名 担課 指現 目 平 成3	≪地域子ども・子で で支援事業≫ 保育課 値(平成25年度) 値(平成31年度) の年度目標値 の年度目標値 の年度写標値 (平成30年度目標何 、で平成30年度目標何 の年度のの年度明保育所 の年度のののののでである。 の年度のののでである。 の年度ののでである。 の年度によるのでである。 の年度によるのでである。 の年度によるのでは、 のまるのでは、 のまる。 のまるのでは、 のまる。 のまるのでは、 のまるのでは、 のまるのでは、 のまるのでは、 のまるのでは、 のまるのでは、 のまるのでは、 のまるのでは、 のまるのでは、 のまるので、 のまる。 のまるのでは、 のまでは、 のまる。 のまる。 のまる。 のまで、 のまる。 のまる。 のまで、 のまる。 のまる。 のまる。 のまる。	業概要及び実の方向性施力力力力(29カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ	延長保育事業は、 て児童の保育をする。 今後も、必要なるに、12時間の保育 に、12時間の保育 一箇所数 一所 一所 一所 か所 か所 か所 か所 かが かが でこども園、地域型	、保護者の就 るが利用ででも 方が利確保し 事業所の は は は は は は は は は は は で で も は が が 利 に で で も は に る が る は る は る は る は る は る は る は る は る は	進捗率 の施設数	こより、 拡充に 100%	11時間 ご努める 評価	を超え ととも A
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境	本施策1-2 教育・保育事業の充		業名 担課 指 現 日 平 実施予定内	≪地域事業≫・子電子で支援事業≫・保育課 「中成25年度)でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	業概要及び実の方向性施力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力	延長保育事業は、 で見童の保育をする。 で見って、12時間の保育を では、12時間の保育を が所が所が所ががある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 が利用	、保護者の 保護者の の利用を で用で で用を でで 事業よ です。 「園20か所、 「園20か所、	進捗率 の 2 2 2 3 3 4 5 6 8 7 8 8 9 8 8 9 8 9 8 9	こより、 拡充に 100% で算可保 も園3か	11時間 ご努める 評価 しま 所、記	を超え ととも A
本目標1(多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環	本施策1-2 教育・保育事業の充		業名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内	≪地域事業≫・子でで大大大学でです。 「中成25年度)をです。 「中成25年度)をです。 「中成31年度)の年度目標値ででは、30年度目標値ででは、30年度可でのででででででででででででででででいる。「中ででは、30年でででででででででででででででででででででいます。」という。 「中ででは、30年でででできませばいる。」という。 「中ででは、30年では、30年でででできませばいる。」という。 「中ででは、30年では、3	業概要及び実の方向性施力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力力	延長保育事業は、 延長保保の保育 で見後も間の保育 で、12時間の保育 でが所が所が所が所が所がある。 が所ががある。 がある。 がある。 がいずれば、 がいが、 がいがが、 がいがががががががががが	. 保護者の 保護者の 所 所 所 を確保 事 ま が 大 です。 で で で で で で で で で が は に に に に に に に に に に に に に	進捗率 の 2 2 2 3 3 4 5 6 8 7 8 8 9 8 8 9 8 9 8 9	こより、 拡充に 100% で算可保 も園3か	11時間 ご努める 評価 しま 所、記	を超え ととも A

①各種教育・保育事業の充実

<u>U</u> 1	子性 :		• 1末	育事業の允美						
基本目標1			事業名	一時預かり事業 ≪地域子ども・∃ て支援事業≫	概の	疲れなどの理由によ に困難になった幼児 において一時的な預 今後も引き続き事	こり、家庭にお 見を、主として 負かりを行うす 事業を実施し、	おいて保育 [*] て昼間に保 [*] ものです。	することが 育所その他	一時的の場所
多様なニー	基本施		担当 課	保育課		り、	うめよう。			
رم =	策		指標		実施		実施箇所数	(保育所)		
	1		現状値	直(平成25年度)	21カ	・所/11か所				
ズ	'		目標信	直(平成31年度)	21カ	・所/10か所				
に応	2		平成3	0年度目標値		所/10か所				
じ	教	10		0年度実績値		<u>所/10% ///</u> 所/10か所	-	進捗率 100)% 評価	Α
た	育	18	1 /200	(平成30年度目標			^		7/0 61 1	7.1
幼児期の教育・保育	・保育事業の充実		実施予定内容	《平成30年度目標 幼稚園について た、保育所につい 《平成30年度の第 一時的に保育を	原値設定(は、新 になるで に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	の考え方》 制度に対応した認定 公立保育所の施設数	で算出しまし 設で預ります	た。 。また 、 和		
の環境整			実施内容			も園3か所/公立保育 園11,558人/公立保				
備			予			平成30:	年度			
			算	予算額		4,759 千円	決算額		5, 747	7,850円
基本目標1 多様なニー	基本		事業名担調	病児・病後児保育業 《地域子ども・うて支援事業》 保育課	争写	ペースなどにおいて	【回復期の子と たり、保護者 保育所(園) 【一時的に保育	ども (病後) 者による保 などに付う 育を行うも	児)が、教 育ができな 設された専 のです。	育・保 い場合 用ス
な	施		課	h1413 1814		tota mand vist				
I = 1	策		指標			画箇所数				
ズ				直(平成25年度)	1カ					
に	2			直(平成31年度)	1カ					
応	+ /∟			0年度目標値	1カ					
じた幼児期の教育・保育の	教育・保育事業の充実	19	実施予定内容実	に預かる病後児保 保育所等を利用 り事業内容を広く	類値設定() (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型)	r所 の考え方》 実施箇 〉 などにおいて、保護	所施設数とし 者が家庭で保 ホームページ	育ができな や利用案内	:い場合、-	
3環境整備			施内容	実施箇所数 1・利用人数 2人	かり	平成30:	<u></u> 在度			
			算	予算額		2,414 千円	 決算額	<u> </u>	0.00	1,000円

①各種教育・保育事業の充実

基本目標18	基		事業名	地域子育て支援セン ター事業 ≪地域子ども・子育 て支援事業≫	************************************
多様 なニー	本施		担当 課	保育課	
ر ا-	策		指標		利用者数
レーズ	1			直(平成25年度)	26, 512人
に	2			直(平成31年度)	30,000人
応じ	±/			0年度目標値	27,000人
た	教育	20	平成3	0年度実績値 (平成30年度目標値)	28 , 452人
幼児期の教育・保	・保育事業の充実		実施予定内容	《平成30年度目標値設 前年度同様の人数を 《平成30年度の実施予 子育てに関する相談 を支援します。	設定の考え方》 と設定しました。
育の環境整			実施内容		受センター 利用者数23,024人(10,324組)うち相談件数 173件 アンター 利用者数5,428人(2,473組)うち相談件数 74件
備			予		平成30年度
			算	予算額 ・保育のための環境	17,591 千円 決算額 17,676,596円
基本目標1			事業名	第三者評価制度の導 入	事会 業後 概の 把握し、保育サービスの向上を図るものです。 要方 及向 び性 の 要方 と では、制度の導入に向けた検討を進め、実施に努めます。
多様なニー	基本		1=	3	
なニ	施策		担当 課	保育課	
	I 1			保育課	
ズに			課 指標	保育課直(平成25年度)	
_	2		課 指標 現状個 目標個	直(平成25年度) 直(平成31年度)	
応			課 指標 現状(目標(平成3	直(平成25年度) 直(平成31年度) 00年度目標値	
応じた幼児期の教育・	教育・保育事業の充		課 指標 現状個 平成3 平成3	直(平成25年度) 直(平成31年度) 60年度目標値 60年度実績値 《平成30年度の実施 近隣自治体の実施・	
応じた幼児期の教育・保育の環境整	教育・保育事業の		課 指 現 目 平 実 施 予 定 内容 実 施	直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 00年度目標値 00年度実績値 《平成30年度の実施 近隣自治体の実施 度導入に向けたスケ	-
応じた幼児期の教育・保育の環境	教育・保育事業の充		課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内	直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 30年度目標値 30年度実績値 《平成30年度の実施 近隣自治体の実施 度導入に向けたスケ	-

②よりよい教育・保育のための環境整備

			3/1 3	・保育のための環境								
基本目標1			事業名	幼稚園・保育所 (園)と小学校との 連携を図る事業	業概要	五 四次なこ	Eと情報交換 記童と1年生 育・保育の方 保育所(園	無、話したの交流を変変で実を図しとの	合いを行 などを る を 流・ 情	テうとと 実施し、 です。 (青報交換	もに、小学校小学校・連絡	
多様か	基本施策1-2		担当課	保育課	- O 1±	今後も、幼保小選 ら小学校へのスムー				R育所((園)か	
なー			 指標			幼稚園実施箇所数/保育所(園)実施箇所数						
=			現状値(平成25年度)			21か所/25か所						
ズ			目標値(平成31年度)			·所/27か所						
に応			平成30年度目標値			・所/26か所						
じ	教			80年度実績値		<u>- が/26かが</u> - 所/26か所		進捗率	100%	評価	A	
た	育		十八八			7. 1. 7. 1		進沙平	100/0	計画	Λ	
幼児期の教育・	・保育事業の充実		実施予定内容	《平成30年度目標値 幼稚園については (3歳未満児までのか 《平成30年度の実施	市内私立幼稚園及び認定こども園、保育所については認可保育所 直設は除く)の施設数で算出しました。 予定》 園)から小学校へスムーズに就学ができるよう、小学校との交							
保育の環境整備			実施内容	1年生との交流会、小学校教員との情報交換会、連絡会、小学校訪問、6年生と 児との交流会(幼稚園にて)、1年生と年長児との交流会(小学校にて)、小学校 参観、卒園児幼稚園訪問会、小学校運動会への園児参加、幼稚園教諭の授業参観							校授業	
備			予			平成30	 年度					
			算	予算額		一 千円	決算額	İ			0円	
基本目標1												
本目標1			事 業 名	幼稚園など行事への 参加	概要を	との交流会や開放ラや、教育講演会など	デーなど、ダ ごの開催を進 き事業を実施	か を を し、 地	どの行事 のです。	事への一	般参加	
本目標1	基本施		事業名担課		業概要及	との交流会や開放ラ や、教育講演会なと 今後も、引き続き	デーなど、ダ ごの開催を進 き事業を実施	か を を し、 地	どの行事 のです。	事への一	般参加	
本目標1	基本施策		担当	参加	業概要及	との交流会や開放ラ や、教育講演会なと 今後も、引き続き	デーなど、ダ ごの開催を進 き事業を実施	か を を し、 地	どの行事 のです。	事への一	般参加	
本目標1 多様なニー	本施		名 担課 指標	参加	業概要及	との交流会や開放ラ や、教育講演会なと 今後も、引き続き	デーなど、ダ ごの開催を進 き事業を実施	か を を し、 地	どの行事 のです。	事への一	般参加	
本目標1 多様なニーズに	本施策1-		名 担課 指標 現状(保育課	業概要及	との交流会や開放ラ や、教育講演会なと 今後も、引き続き	デーなど、ダ ごの開催を進 き事業を実施	か を を し、 地	どの行事 のです。	事への一	般参加	
本目標1 多様なニーズに	本施策		名担課 指標 現状 目標 信	参加 保育課 直(平成25年度)	業概要及	との交流会や開放ラ や、教育講演会なと 今後も、引き続き	デーなど、ダ ごの開催を進 き事業を実施	か を を し、 地	どの行事 のです。	事への一	般参加	
本目標1 多様なニーズに応じ	本施策1-2 教		名 担課 指標 現標 目標 成3	参加 保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度)	業概要及	との交流会や開放ラ や、教育講演会なと 今後も、引き続き	デーなど、ダ ごの開催を進 き事業を実施	か を を し、 地	どの行事 のです。	事への一	般参加	
本目標1(多様なニーズに応じた幼児期の教育・	本施策1 - 2		名 担課 指標 現標 目標 成3	参加 保育課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 30年度目標値 30年度実績値 《平成30年度の実施	業概要及び・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	との交流会や開放すや、教育講演会など 今後も、引き続き との交流を深めてい	デーなど、多ど、多ど、多ど、多ど、多ど、多とでは一などを追います。	が 推園なも地 直します。 進捗率	どの行事 のです。	事への一 **各年代	般参加の方々	
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1-2 教育・保育事業の充		名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実	参加 保育課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 50年度目標値 50年度実績値 《平成30年度の実施 幼稚園の行事への	業概要及び	かって かって で、教育は で、教育は で、教育は の交流 で、後も、 で、後も、 で、教を で、教を が、との で、 が、 地域との を、 の交流 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、	デーの事く ・	加進	どの域	下 本 本 本 を 年 に ま ま 会 く は は よ な 、 は は は は は は は は に は に は に に に に に に に に に に に に に	般参加の方々 A 会域自	
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境	本施策1-2 教育・保育事業の充		名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内容 実施内	参加 保育課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 10年度目標値 100年度実績値 《平成30年度の実施 幼稚園の行事への支援の の子の支援関庭 等)会との交流、園庭	業概要及び	かって かって で、教育は で、教育は で、教育は の交流 で、後も、 で、後も、 で、教を で、教を が、との で、 が、 地域との を、 の交流 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、	デーの事く 一の事く 本開業よ と催をう 図 演齢夕に とを実努 ま	加進	どの域	下 本 本 本 を 年 に ま ま 会 く は は よ な 、 は は は は は は は は に は に は に に に に に に に に に に に に に	般参加の方々 A 会域自	
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1-2 教育・保育事業の充		名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内容	参加 保育課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 10年度目標値 100年度実績値 《平成30年度の実施 幼稚園の行事への支援の の子の支援関庭 等)会との交流、園庭	業概要及び	とや、教育、は を、教育、など、 を、教を、 で、教育、との交 に、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	デーの事く 一の事く 本開業よ と催をう 図 演齢夕に とを実努 ま	加進	どの域	下 本 本 本 を 年 に ま ま 会 く は は よ な 、 は は は は は は は は に は に は に に に に に に に に に に に に に	般参加の方々 A 会域自	

①ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発

(1)7											
基本目標1多	基本施策1‐3 ワーク・ライフ・バランスの推進	24	事業名	ワーク・ライフ・バ ランス啓発事業 市民参加推進課	ワーク・ライフ・バランス啓発事業は、仕事と生活のバランスを個人のライフステージに応じて実現することができるよう、ワーク・ライフ・バランスの考え方を男女共同参画の視点から普及・啓発をするものです。 今後も、国や県などで作成したワーク・ライフ・バランスの普及・啓発ポスターを掲示し、積極的に啓発活動を行います。						
様			課	<ハーモニー春日部>	7 °						
多様なニー			指標		掲示回数						
			現状	直(平成25年度)	2回						
ズに			目標値(平成31年度)		5回						
応			平成30年度目標値		5回						
じ			平成30年度実績値		5回 進捗率 100% 評価 A						
た幼児期の教育			実施予定内	作成した普及・啓発 ・年4回	バランスのより積極的な普及・啓発活動をするために、国や県で 用のポスターを掲示します。						
			容		よる管理・運営のため予算額は年間の指定管理料を記入。						
保育の環境整			実施内容	・国や県で作成した普及・啓発用のポスターを掲示します。 ※決算額(見込み)は、年間の指定管理料を記入。							
備			予		平成30年度						
			算	予算額	42,565 千円 決算額 42,564,109 円						
基本目標1	基本										
本目標	本		事業名	育児休業制度・再雇 用制度などの啓発	概の のです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口に また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口に て配布するものです。 今後も、国・県などからの啓発資料を窓口において配布するととも						
本目標1			担当課		事今 業後 概の 要方 ここで配布するものです。 理解と協力を得るため、育児休業制度の定着、再雇用制度の導入、また 各種制度の利用しやすい環境づくりを目指し、広報・啓発活動を行うも のです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口に て配布するものです。						
本目標1	本施策1-		名 担課 指標	用制度などの啓発 商工振興課	事今 業後概の 要方 及向 でです。 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、						
本目標1 多様なニーズ	本施策1-3		担課指標現状	用制度などの啓発 商工振興課 直(平成25年度)	事今 業後概の 要方 及向 でです。 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、						
本目標1 多様なニーズ	本施策1-		名 担課 指標 現状(目標)	用制度などの啓発 商工振興課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度)	事今 業後概の 要方 及向 でです。 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、 こので、						
本目標1 多様なニーズに応じ	本施策1-3		名 担課 指標 現標 目標 成3	用制度などの啓発 商工振興課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 10年度目標値	事今 業後 概の 各種制度の利用しやすい環境づくりを目指し、広報・啓発活動を行うものです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口にて配布するものです。 今後も、国・県などからの啓発資料を窓口において配布するとともに、県などの関係機関との共催で実施する労政関係のセミナーにおいて、ワーク・ライフ・バランスに関する講義を実施します。						
本目標1(多様なニーズに応じた幼児期の教育・	本施策1‐3		名 担課 指標 現標 目標 成3	用制度などの啓発 商工振興課 直 (平成25年度) 直 (平成31年度) 0年度目標値 0年度実績値 《平成30年度の実施 国・県などからの	事今 業後 概の 要方 及向 び性 理解と協力を得るため、育児休業制度の定着、再雇用制度の導入、また 各種制度の利用しやすい環境づくりを目指し、広報・啓発活動を行うも のです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口に て配布するものです。 今後も、国・県などからの啓発資料を窓口において配布するととも に、県などの関係機関との共催で実施する労政関係のセミナーにおい て、ワーク・ライフ・バランスに関する講義を実施します。 連携を 一 評価 A 予定》 啓発資料を窓口において配布します。 る女性のための就職支援セミナーにおいて、ワークライフバラン						
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1‐3 ワーク・ライフ・バラン		名 担課 指 現 目 平 平 実施予定内	用制度などの啓発 商工振興課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 10年度目標値 10年度実績値 《平成30年度の実施 国・県などからの 市の主でよう。 本ではいる。 本ではいる。 本ではいる。 では、 ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事業後機のの要方とのです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口にて配布するものです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口にて配布するものです。 っ後も、国・県などからの啓発資料を窓口において配布するとともに、県などの関係機関との共催で実施する労政関係のセミナーにおいて、ワーク・ライフ・バランスに関する講義を実施します。 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――						
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境	本施策1‐3 ワーク・ライフ・バランスの推		名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内	用制度などの啓発 商工振興課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 10年度目標値 10年度実績値 《平成30年度の実施 国・上催事業を行 国・県などかぎる。 国・中央のあった。	事業後機のの要方とのです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口にて配布するものです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口にて配布するものです。 っ後も、国・県などからの啓発資料を窓口において配布するとともに、県などの関係機関との共催で実施する労政関係のセミナーにおいて、ワーク・ライフ・バランスに関する講義を実施します。 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――						
本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整	本施策1‐3 ワーク・ライフ・バランスの推		名 担課 指 現 目 平 実施予定内容 実施内容	用制度などの啓発 商工振興課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 10年度目標値 10年度実績値 《平成30年度の実施 国・上催事業を行 国・県などかぎる。 国・中央のあった。	理解と協力を得るため、育児休業制度の定着、再雇用制度の導入、また各種制度の利用しやすい環境づくりを目指し、広報・啓発活動を行うものです。また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口にて配布するものです。今後も、国・県などからの啓発資料を窓口において配布するとともに、県などの関係機関との共催で実施する労政関係のセミナーにおいて、ワーク・ライフ・バランスに関する講義を実施します。 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一						

①ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発

基本目標1(多様なニーズに応じた幼児期の教育・5	基本施策1-3 ワーク・ライフ・バランスの推進		業名 担課 指現 目 平 成 3	ハローワーク求人情報や内職求人情報の提供 商工振興課 直(平成25年度) 直(平成31年度) 0年度目標値 0年度実績値 (平成30年度の目標位 の年度対すかべやホー報の充実を図ります。	業概要及び 内 10カ 12カ 12カ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	, 今後も、広報か の募集記事を掲載 す。	、積極的な求すかべや市公するなど、内	大情報の提供 式ホームペー 職求人情報の 進捗率 66.7%	を進めるもジに求人事充実を図り	かので 事業所)ま B
保育の環境整備			実施内容 予算	実を図りました。	業所任	便利帳に求人事業所 平成3 0)年度	を掲載し、内曜	战求人情報	
(2)耳	目女(の協		予算額 よる子育ての推進			決算額			0 円
基本目標1	基本	1,1,1	+	男女の協力による子育ての推進	概の 要方	介護などの家庭的 めるとともに、ジ 差別をなくす働き て図るものです。	めに、家庭、 責任を男女が ェンダー(社 かけや情報提	地域、職場にために担うよ会的、文化的会性を、あらゆ	おいて、育 う啓発活動 な性差)に る機会をと	育児や めに好る こおし
多様なニー	施 策 1	हें 7	担当課	市民参加推進課	O I±	今後も、より積減 意識を改善します。		動を行い、固	定的な役割	9分担
な			指標	ALCO MINT	固定	L E的な性別役割分担	に同感しない	人の割合		
	3			直(平成25年度)	47. (, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, - P*H		
ズに	ヮ		目標信	直(平成31年度)	50. (0%以上				
応	 ク		平成3	0年度目標値						
	•		平成3	0年度実績値	_			進捗率 —	評価	А
じた幼児期の教育・保	ライフ・バランスの推進		実施予定内容	《平成30年度の実施	分担が入りのでは、	意識を払拭するため 配布)男女共同参画 性差)による差別を 発行部数 87,000部	「情報誌「ハー なくす働きた 【	ーモニー」にま かけや情報提供	さいて、ジ 共を行いま	ェン
保 育			実	・年1回(広報かす)					-	誌
の環境整			美施内容	「ハーモニー」を発行 ・男女共同参画情報 ※決算額(見込み)	う。 誌の₹	発行部数 87,000部	3		. > HI TK	pridi:
備			予			平成30)年度			
			算	予算額		42,565 千円	決算額		42, 564, 1	09 円